

特集

最新の 感染症対策



感染症は、いつ、どこで発生し、流行するかは予測できない。保健師をはじめとする公衆衛生従事者は、その事態に備え、感染症対策の知識を身につけておく必要がある。風疹、麻疹、結核、B型・C型肝炎、および新たに定期予防接種に導入された水痘・肺炎球菌ワクチンを取り上げ、基本的知識や対策について、最新情報を交えて紹介する。

- 「風しんに関する特定感染症予防指針」について
先天性風疹症候群の発生をなくすとともに、風疹の排除を達成するために
- 職場内における風疹集団発生への対応
2013年流行時の事例から
- 麻疹排除に向けた取り組み
北海道における麻疹撲滅対策の経験から
- 保健師が知っておきたい結核対策
接触者健康診断を中心に
- B型・C型肝炎対策における新たな動きと予防の重要性
- 【新たに導入された定期予防接種について学ぶ①】
水痘ワクチンとは
- 【新たに導入された定期予防接種について学ぶ②】
肺炎球菌ワクチンとは